

# 使い道に合った オススメRyzen™はコレだ

AMDのCPUは魅力的なモデルが数多くあるため、目移りしたり迷ったりする人がいるはず。そこで、ここでは5つの目的を挙げてピッタリのCPUを紹介しよう。

「AMD HEROES」  
で詳細をチェック!



## ゲームプレイが目的なら

AMD Ryzen™ 7 9800X3D

AMD Ryzen™ 7000X3Dシリーズ

ゲームプレイが目的のPC自作なら、ゲームに強いAMD Ryzen™ 7 9800X3DやAMD Ryzen 7000X3Dシリーズが断然オススメだ。「AMD Radeon RX 7800 XT」以上のGPUを組み合わせると、WQHD (2560×1440ドット)や4K (3840×2160ドット)解像度かつ高画質で最新3Dゲームが遊べる。



↑RyzenとRadeonを利用すると、AMDのAF MF 2やFSRなどの技術により高フレームレートかつ美しい映像でゲームを楽しめる。

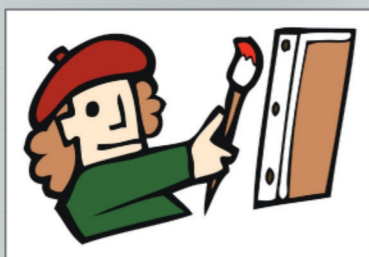


←ゲーマーにとって、AMD Ryzen 7 9800X3Dの大容量3次元キャッシュは魅力的だ。

## クリエイティブ用途が目的なら

AMD Ryzen™ 9000シリーズ

クリエイティブ用途ならAMD Ryzen 9000シリーズがイチオシだ。AMD Ryzen 9 9950Xを筆頭にマルチタスクに強く長時間稼働でも安定する設計のため、動画エンコードや3Dレンダリングの時間を短縮できる。「AMD Radeon RX 7900」シリーズも利用するとより効率が上がる。



↑AMD Ryzen 9000シリーズと、ハイエンドGPUのAMD Radeon RX 7900シリーズを使うと、動画編集やCG作成中の作業効率もアップするのだ。



←クリエイターには、最大16コア/32スレッドというマルチタスク性能の高さに注目してほしい。

## 初めての自作が目的なら

AMD Ryzen™ 7000シリーズ

AMD Ryzen™ 5000/4000シリーズ

初めて自作PCに挑戦するなら、最新規格のパーツを利用できるAMD Ryzen 7000シリーズをオススメしたい。既存パーツを流用した自作なら、AMD Ryzen 5000 / 4000シリーズを検討しよう。また「AMD Radeon RX 7600」シリーズのGPUとともに使うと、最新ゲームをフルHD解像度で快適にプレイできる。

→AMD Ryzen 7000シリーズはDDR5メモリーやPCI Express Gen5対応SSDなどの最新パーツを利用できる。長年愛用できるPCの自作にピッタリなのだ。



## オフィスワークが目的なら

AMD Ryzen™ 8000Gシリーズ

「AMD Ryzen 8000G」シリーズの魅力は、「AMD Radeon 7000M」シリーズという強力なGPU機能を内蔵しているため、グラフィックボードなしでも軽いゲームなら快適に動作する高い描画性能を得られる点だ。このおかげでグラボ分のコストを抑えたPCやコンパクトなPCを自作しやすい。ワープロや表計算ソフトの利用などオフィスワークが中心なら、満足度の高いPCを自作可能だ。

→AMD Ryzen 8000Gシリーズは、内蔵GPU機能のおかげもあり、オフィスワーク用ソフト程度なら快適に動作させられる。困ることはまずないはずだ。



2024年11月22日発行

発行：株式会社角川アスキー総合研究所 〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8

提供：日本AMD